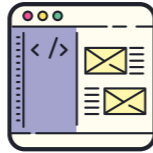


JS



H1

B

99分で、HTML入門

ポケてら



事前準備のお願い

- Visual Studio Codeをインストール
- サンプルコードをダウンロード、解凍する
<https://github.com/toiee-lab-lft/html-entry/archive/master.zip>
- Visual Studio Code で読み込む
- Visual Studio Code を設定

目標

- HTML / CSS / CSSフレームワーク「感覚」を掴む
- 自分で、「次々と学ぶ力」を身につける
- 全体像をつかむ
- 🙋‍♀️ 何かを作り上げる

3つのポイント

- CSSフレームワークを使う（細かいHTMLタグ、CSSを覚えるのは、もっと先でいい）
- 複数のHTMLのタグ+CSS設定 = 部品
- CSSで簡単微調整

ウォーミングアップ

Good & New

お名前、自己紹介

こんにちは _____ です。

私のGood & Newは
_____ です

簡潔に、20秒程度

Think & Listen

うなずくだけ。質問
なし、ポジティブ
に！聴こう



話し手



聴き手

どんどん話そう。無理やり話そう。
「つまり・・・」など入れて話そ
う。ちょっと早口で

説明のポイント

- HTML・CSSをサーバーから取得し、ブラウザが解析して、綺麗な見た目になる
- HTML・CSSのルールを覚えると作れるようになる
- HTMLが内容、CSSが装飾を担当
- **HTMLファイルを編集したら、保存して「更新」する必要がある**
- HTMLは整然(ツリー構造)で作る
- タグ、内容を見分けられるようになる
- タグの中の属性と属性値を見分けられるようになる
- CSSは「セレクトタ」で装飾先を決定し、装飾を指定する
- 装飾ルールは無数にある
- タグセレクトタ、classセレクトタはよく使われる

HTML概要

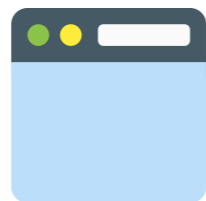
コード → ルールを解釈 → 表現(実物)



音楽のルール
& 演奏



ルールを理解する



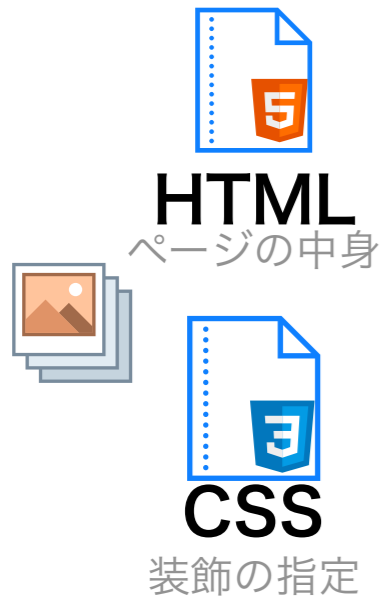
HTML/CSS
などのルールを
ブラウザが解釈



実物から、コード
を想像(調査する)

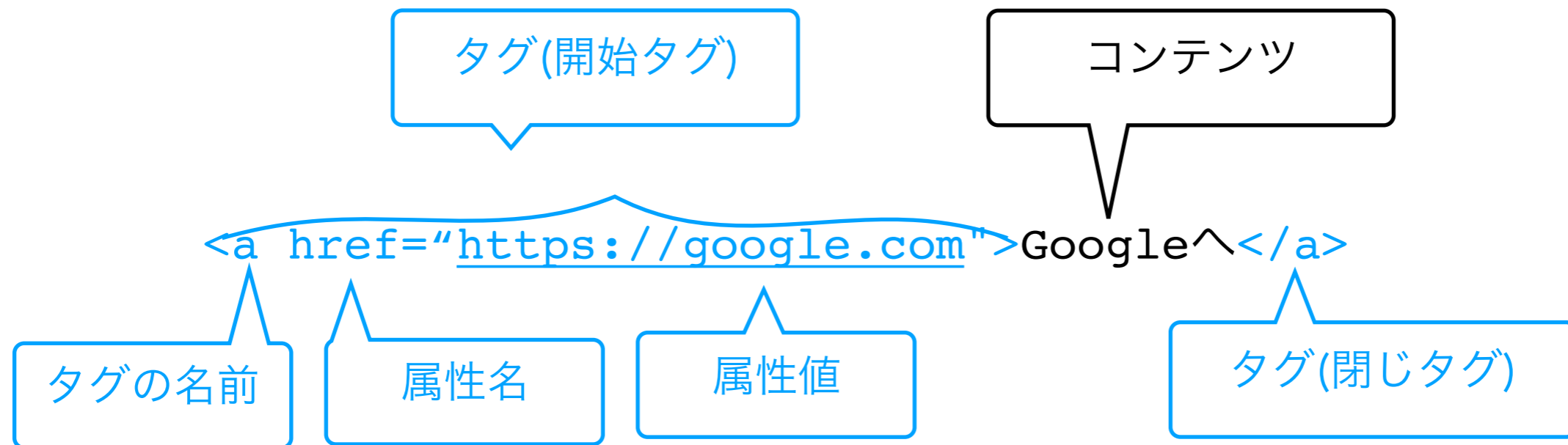
【ポイント】

- HTMLのルールを理解する
- ルールを効率よく理解する方法を学ぶ
- ルールを学べば、細かいことは、必要な時に理解できる
- コードと実物が「同じに感じたら」OK



HTML概要

HTMLタグとは？



タグは全て半角で書く。厳格なルールがある

CSSとは？

以下は、「見出し1を赤色、余白上部2文字、罫線下部1pxの太さ、直線、赤色」を表す

セレクタ

```
h1 {  
  color : red;  
  margin-top : 2em;  
  border-bottom : 1px solid red;  
}
```

属性名

属性値

ブロック

いろんなタグがある。覚えていくと、多彩な表現につながる。さらに、CSS(カスケーディング・スタイル・シート)を使ってレイアウト、デザイン(装飾)が可能になる。

ツリー構造

正しいシンプルなサンプル.html

```
1: <!doctype html>
2: <html lang="ja">
3:   <head>
4:     <meta charset="UTF-8">
5:     <title>title</title>
6:   </head>
7:   <body>
8:     <h1>this is body.</h1>
9:     <p>hello! I enjoy to learn HTML/CSS/CSS Framework.</p>
10:
11:     <ul>
12:       <li>this is bullet</li>
13:       <li>bullet is kajougaki</li>
14:       <li>I feel fun!</li>
15:     </ul>
16:
17:     <p>HTML is not understand break.
18:       This line is same line above.
19:       but here is break <br>
20:     </p>
21:
22:     <hr>
23:
24:     
26:
27:   </body>
28: </html>
```

開始タグから終了タグまで
を「箱」とイメージする

箱は整然と（重ならず、大
きいものの中に小さいもの
が入る）並んでいる状態

図に表すと「ツリー構造」
となる。

間違えるとエラーしてうまく
表示しなくなる

タグと属性

アトリビュート

バリュー

属性名

属性値

属性名

属性値

```

```

タグ名

属性名

属性値

href属性：リンク先

target属性：開くウィンドウ

```
<a href="https://google.com/" target="_blank" title="google">Google</a>
```

_blank値：新規ウィンドウ

スタイルシート

【セレクトア】

スタイルの適用先を表す。様々な表し方、同時指定などができる。

【プロパティ】 (特性)

スタイルの種類を表す。colorは文字色、borderは罫線など。

【セミコロン】

必ず最後に付ける。忘れるとエラーする。

```
h1 {  
  color : red;  
  background-color : rgb(0, 125, 125);  
  font-weight : bold;  
  border-bottom : 1px solid red;  
}
```

【コロン】 区切りのこと

【ブロック】

スタイルの設定群をまとめる。かっこで囲われているものが1セット

【バリュー】 (値)

プロパティの具体的な設定値。色を指定したり、サイズを指定したりする

セレクタについて

- 便利な属性

`<h2 class="name">タイトル2</h2>`

- class : 複数の要素に付けられる。class="名前"

- id : 唯一の要素につける。id="名前"

`<h2 id="name">タイトル2</h2>`

- セレクタ

- .classname : クラスを選ぶ

- #idname : IDで選ぶ

- p.classname : 組み合わせ

- p > em : pの子要素の . . . など、様々な方法がある

スタイルシートを書く

headタグ内に
書いてください

```
1  <!DOCTYPE html>
2  <html lang="ja">
3  <head>
4      <meta charset="UTF-8">
5      <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">
6      <meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="ie=edge">
7      <title>タイトル</title>
8      <style>
9          h1 {
10             color : red;
11             background-color : yellow;
12             border-bottom: 1px solid red;
13         }
14     </style>
15 </head>
16 <body>
17
18     <h1>これはタイトルです</h1>
19
20     <h2>経緯</h2>
21
22     <p>Lorem ipsum dolor sit <mark>amet consectetur adipiscing elit. Obcaecati rep
```

外部スタイルシート

- CSS をまとめて別のファイルに保存し、読み込める
- インターネット上のものを読み込むこともできる

<head>タグ内に書く

```
<link rel="stylesheet" href="css/main.css">
```

CSSフレームワーク

- スマホでも、PCでも、タブレットでも見やすくデザインが変化する仕組みを「レスポンシブ・デザイン」と呼ぶ
- 現代において、レスポンシブは必須
- レスポンシブを実現するには、高度な知識と技術が必要
- その大変さをカバーするための道具が登場した
- それが「CSSフレームワーク」
- これなしで、Webデザインをしない方が良くぐらい重要